

問1 古代ギリシアの高度な政治や文化を、労働力として支えていた社会的な仕組みを何という？

問2 旧石器時代の人々が、石を打ち砕いて作った狩りや採集のための道具を何という？

問3 儒教が日本へ仏教とともに伝わったとされる時期は何世紀頃？

問4 イスラム教において、共通の信仰を持つ信者たちによって形成された共同体を何という？

問5 土器が使われるよりも前、人々が狩りや採集をして暮らしていた時代を何という？

問6 万里の長城などで、遠方の敵の襲来をいち早く知らせるために、火をたいて煙を上げる信号を何という？

問7 ローマ帝国の初代皇帝として、独裁政治の基礎を固めた人物は誰？

問8 モヘンジョ・ダロが流域に位置する、古代文明を支えた川を何という？

問9 紀元前2500年頃に栄えた文明が誕生した、アジアの川の名前を何という？

問10 313年にキリスト教を公認し、のちにローマ帝国の国教化へとつながった命令を何という？

問11 イスラム教の創始者であるムハンマドが、唯一の神としてその教えを説いた存在を何という？

問12 中国文明において、亀の甲羅や動物の骨に刻まれた占いの結果から生まれた文字を何という？

問13 イスラム教の信者が、日々の礼拝や集団での祈りのために利用する宗教施設を何という？

問14 古代エジプト文明で用いられ、物の形をかたどって作られた絵のような文字を何という？

問15 エジプト文明で使用されていた、絵のような独特の文字を何という？

問16 始皇帝が北方の遊牧民の侵入を防ぐために修築させた巨大な建造物を何という？

問17 エジプト文明で、ナイル川の増水時期を予測するために発達した天文学に基づき作成された暦を何という？

問18 乾燥した草原地帯で、家畜を連れて水や草を求めて移動する生活をする人々を何という？

問19 前漢の時代、儒教を統治のための中心的な学問として採用した皇帝は誰？

問20 旧石器時代の人々は、何という道具を使わず、獲物を追って移動しながら生活していましたか？

問21 日本の歴史において、大陸から青銅器などの金属器が伝わり、祭りの道具として使われるようになった時代を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え 奴隸制	市民が民会や公職といった政治活動に専念できるのは、農作業や家事などの重労働をすべて奴隷が担っていたからです。市民が政治に打ち込める余裕は、この奴隷による労働に大きく支えられていました。
問2	答え 打製石器	打製石器は、石を他の石で打ち砕き、刃や尖った部分を作った道具です。投げ槍の先や、獲物を解体するためのナイフとして使われました。非常にシンプルな作りですが、用途に応じて形が工夫されており、当時の生存のための技術を象徴するものです。
問3	答え 6世紀	百済からの使者が仏教の経典や仏像を伝えた際、同時に中国の書物である儒教の経典なども持ち込まれたと考えられています。
問4	答え ウンマ	ウンマは、信仰を共有するすべての人々が平等な兄弟であるという意識に基づいた宗教的・社会的な共同体です。ここでは、ムハンマドを指導者として、礼拝や喜捨などの戒律を共有し、協力して生活することが求められました。これにより、多様な部族が団結する基盤ができました。
問5	答え 旧石器時代	この時代の人々は、石を打ち欠いて作った「打製石器」を道具として使い、群れで移動しながら動物を狩ったり、木の実などを集めて生活していました。定住する場所は洞窟や簡易的なテントのような場所が中心で、獲得できる食料に合わせて広範囲を移動していました。
問6	答え のろし	のろしは、山頂や監視塔で薪を燃やし、その煙の色や形、数によって敵の接近などの情報を合図として伝える通信手段です。これにより、軍隊は迅速に対応することができました。
問7	答え アウグストゥス	アウグストゥスは内乱を収め、元老院から尊厳ある者（アウグストゥス）の称号を受け取りました。形式上は共和政の伝統を残しつつ、実質的な独裁権を握って行政や軍を支配する体制を整えました。
問8	答え インダス川	紀元前2500年頃、この川の流域にハラッパーやモヘンジョ・ダロといった計画的な都市が建設されました。当時の他の文明と比べても、特に衛生設備が整った都市計画がなされていたことが遺跡からわかっています。
問9	答え インダス川	インダス川はヒマラヤ山脈を水源とし、インド亜大陸を流れる大河です。この流域では紀元前2500年頃からインダス文明が興りました。レンガ造りの計画的な都市が建設され、排水設備が整った整然とした生活空間が作られたことが発掘調査で判明しています。
問10	答え ミラノ勅令	コンスタンティヌス大帝によって出されたミラノ勅令は、キリスト教を含むすべての宗教の自由を認め、これまで行われてきたキリスト教徒への迫害を停止させる画期的な出来事でした。これにより、信徒の財産が返還されるなど、宗教活動が公的に保証されました。
問11	答え アッラー	ムハンマドは、メッカで瞑想中に唯一神アッラーの啓示を受けたとされ、偶像崇拝を否定し「アッラーのほかに神なし」と説きました。この教えは、神の前での平等を説いたため、多くの人々に受け入れられました。
問12	答え 甲骨文字	甲骨文字は、占いの内容や結果を亀の甲羅や牛の肩甲骨に刻んだものです。硬いものに刻むために直線的な線で構成されているのが特徴です。これがのちに形を整えられ、現在の漢字の原型となりました。
問13	答え モスク	モスクは礼拝を行う場所であり、美しいドームやミナレット（塔）が特徴です。建物内には偶像を置かず、メッカの方角を示す壁のくぼみであるミフラーブが設けられています。
問14	答え ヒエログリフ	ヒエログリフは、鳥や人などの形をそのまま写した文字で、神殿の壁や石碑に多く刻まれました。「聖刻文字」とも呼ばれ、特定の神官や書記によって使用される特別なものでした。
問15	答え 象形文字	象形文字は、身近な事物や動物をモチーフにした絵文字に近い文字です。神殿の壁画やパピルスなどに刻まれ、主に祭祀や歴史記録のために使われました。また、当時の王の墓であるピラミッドにも多くの記録が残されています。
問16	答え 万里の長城	始皇帝は、それまでバラバラだった各地の城壁をつなぎ合わせ、大規模な防衛線として万里の長城を完成させました。これにより、農業社会と遊牧社会を物理的に隔てる役割を果たしました。
問17	答え 太陽暦	シリウス星の観測や天体の動きを研究し、1年を365日とする太陽暦が作られました。これにより農耕のスケジュールを立てやすくなり、国家の運営も安定しました。
問18	答え 遊牧民	遊牧民は馬や羊などの家畜を飼育し、乳や肉を食料として、また毛皮を衣服として利用し、自然環境に適応した生活を送りました。
問19	答え 武帝	武帝は、儒教を国家の公認学問として採用し、官吏の登用試験などを通じて儒教を社会の規範としました。また、領土拡大にも力を入れ、現在の中国に近い版図を築き上げました。
問20	答え 土器	土器は、粘土を成形し焼いて作った容器です。水を入れて火にかけることで、煮込み料理などが可能になりました。土器が登場しない旧石器時代は、食材を直火で焼くなどの調理法に限られていました。
問21	答え 弥生時代	弥生時代には、稲作による集団での農耕作業が社会の基盤となりました。この時期に大陸から伝来した青銅器は、実用品というよりも祭りや儀式で用いる宝器として重要視され、銅鐸などが製作されました。また、武器として鉄器も伝わり、収穫物を巡る争いから集落を守るための環濠集落なども作られました。